

参加費
無料

Los Angeles と
Hiroshima の
平和の願いを
共に繋ぎましょう



しげこ
講師: 笹森 恵子さん(91歳)

13歳の時に、爆心地から1.5kmの鶴見橋で建物疎開作業中に被爆。
5日後、大やけどを負い瀕死の状態に家族に発見され、自宅に戻る。
10年後、治療を受けるために渡米。その後ノーマン・カズンズ氏の養子となり、現在までアメリカで生活。アメリカを中心に、精力的に自身の被爆体験を語り、平和活動を行っている。

令和5年度 英語で伝えようヒロシマセミナー

Shigeo's Message for the Future ~未来を担うあなたへ~

11月19日(日) 9:30~10:30

在米被爆者の笹森恵子さんとオンラインで結び、アメリカを拠点に長年ヒロシマを伝え続けているご経験や平和への思いをインタビュー形式でお話しいたします(※日本語で実施します)。

また、インタビューでお伺いする質問を参加者の皆様より募集いたします。笹森さんの被爆体験証言ビデオを事前にご視聴いただき、以下のリンクよりご質問をお送りください。

(下の青い文字を押すと、各ページが開きます。)

参加申込

(先着312名)



証言ビデオ視聴



質問募集



<問合せ先>

広島平和記念資料館 啓発課

電話: 082-242-7828

Eメール: hpmm.english.textbook@pcf.city.hiroshima.jp

※ 広島市の高齢者いきいき活動ポイント対象事業(1ポイント)